

デジタル田園都市国家構想総合戦略

(2023年度～2027年度)

2022年12月23日

内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局

デジタル田園都市国家構想総合戦略の全体像

総合戦略の基本的考え方

- デレワークの普及や地方移住への関心の高まりなど、社会情勢がこれまでとは大きく変化している中、**今こそデジタルの力を活用して地方創生を加速化・深化し、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指す。**
- **東京圏への過度な一極集中の是正や多極化を図り、地方に住み働きながら、都会に匹敵する情報やサービスを利用できるようにすることで、地方の社会課題を成長の原動力とし、地方から全国へとボトムアップの成長につなげていく。**
- デジタル技術の活用は、その実証の段階から実装の段階に移行しつつあり、デジタル実装に向けた各府省庁の施策の推進に加え、デジタル田園都市国家構想交付金の活用等により、**各地域の優良事例の横展開を加速化。**
- **これまでの地方創生の取組も、全国で取り組まれてきた中で蓄積された成果や知見に基づき、改善を加えながら推進していくことが重要。**

<総合戦略のポイント>

- まち・ひと・しごと創生総合戦略を抜本的に改訂し、**2023年度から2027年度までの5か年の新たな総合戦略**を策定。デジタル田園都市国家構想基本方針で定めた取組の方向性に沿って、**各府省庁の施策の充実・具体化**を図るとともに、**KPIとロードマップ（工程表）**を位置付け。
- 地方は、地域それぞれが抱える社会課題等を踏まえ、**地域の個性や魅力を生かした地域ビジョンを再構築し、地方版総合戦略を改訂。地域ビジョン実現に向け、**国は政府一丸となって総合的・効果的に支援する観点から、**必要な施策間の連携をこれまで以上に強化**するとともに、同様の社会課題を抱える複数の地方公共団体が連携して、効果的かつ効率的に課題解決に取り組むことができるよう、**デジタルの力も活用した地域間連携の在り方や推進策を提示。**

施策の方向

デジタルの力を活用した地方の社会課題解決

デジタルの力を活用して地方の社会課題解決に向けた取組を加速化・深化

- 1 地方に仕事をつくる
スタートアップ・エコシステムの確立、中小・中堅企業DX（キャッシュレス決済、シェアリングエコノミー等）、スマート農林水産業・食品産業、観光DX、地方大学を核としたイノベーション創出等
- 2 人の流れをつくる
「転職なき移住」の推進、オンライン関係人口の創出・拡大、二地域居住等の推進、地方大学・高校の魅力向上、女性や若者に選ばれる地域づくり等
- 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
結婚・出産・子育ての支援、仕事と子育ての両立など子育てしやすい環境づくり、こども政策におけるDX等のデジタル技術を活用した地域の様々な取組の推進等
- 4 魅力的な地域をつくる
教育DX、医療・介護分野DX、地域交通・インフラ・物流DX、まちづくり、文化・スポーツ、防災・減災、国土強靱化の強化等、地域コミュニティ機能の維持・強化等

地方のデジタル実装を下支え

デジタル実装の基礎条件整備

デジタル実装の前提となる取組を国が強力に推進

- 1 デジタル基盤の整備
デジタルインフラの整備、マイナンバーカードの普及促進・利活用拡大、データ連携基盤の構築（デジタル社会実装基盤全国総合整備計画の策定等）、ICTの活用による持続可能性と利便性の高い公共交通ネットワークの整備、エネルギーインフラのデジタル化等
- 2 デジタル人材の育成・確保
デジタル人材育成プラットフォームの構築、職業訓練のデジタル分野の重点化、高等教育機関等におけるデジタル人材の育成、デジタル人材の地域への還流促進、女性デジタル人材の育成・確保等
- 3 誰一人取り残されないための取組
デジタル推進委員の展開、デジタル共生社会の実現、経済的事情等に基づくデジタルデバイドの是正、利用者視点でのサービスデザイン体制の確立等



地域ビジョンの実現に向けた施策間連携・地域間連携の推進

<モデル地域ビジョンの例>

- スマートシティ
スマートシティ AICT（福島県会津若松市）
- 「デジ活」
中山間地域
- SDGs未来都市
地域交通システムやコミュニケーションロボットの活用（宮城県巻子市）
- 脱炭素
先行地域
- 産学官
協創都市
データを活用したスマート農業の取組（岡山県・岡山大学）

<重要施策分野の例>

- 地域交通の
リ・デザイン
自動運転バス
の運行（茨城県境町）
- こども政策
保健師等との
オンライン相談
（山梨県富士吉田市）
- 教育DX
オンラインによる
遠隔授業
（鹿児島県三島村）
- 地域防災力の
向上
GPS位置情報
システムの導入
（山形県飯沼町）
- 地方創生
テレワーク
空き蔵を活用した
サテライト
オフィスの整備
（福島県喜多方市）
- 観光DX
観光アプリを活用
した道徳伝道・
人流分散
（京都府京都市）

地域ビジョン実現を後押し

<施策間連携の例>

- | 関連施策の取りまとめ | 重点支援 | 優良事例の横展開 | 伴走型支援 |
|--------------------------------|---------------------------|----------------------------|-------------------------------------|
| ✓ 関係府省庁の施策を取りまとめ、地方にわかりやすい形で提示 | ✓ モデルとなる地域を選定し、選定地域の評価・支援 | ✓ 他地域のモデルとなる優良事例の周知・共有、横展開 | ✓ ワンストップ型相談体制の構築や地方支分部局の活用等による伴走型支援 |

<地域間連携の例>

- | デジタルを活用した取組の深化 | 重点支援 | 優良事例の横展開 |
|------------------------------|--|--------------------------------------|
| ✓ 自治体間連携の枠組みにおけるデジタル活用の取組を促進 | ✓ 国が事業の採択や地域の選定等を行う際に、地域間連携を行う取組を評価・支援 | ✓ 地域間連携の優良事例を収集し、メニューブック等を通じて広く周知・共有 |

デジタル田園都市国家構想の実現に向けた新たな主要KPI

2030年度までに全ての地方公共団体がデジタル実装に取り組むことを見据え、
デジタル実装に取り組む地方公共団体を、2024年度までに1,000団体、2027年度までに1,500団体とする。

地方のデジタル実装に向けたKPI

デジタルの力を活用して地方の社会課題解決に向けた取組を
加速化・深化するため、以下のKPIを位置付け。

- サテライトオフィス等を設置した地方公共団体
： **1,000団体**（2024年度まで）、**1,200団体**（2027年度まで）
- 企業版ふるさと納税を活用したことの地方公共団体
： **1,500団体**（2027年度まで）
- デジタル技術も活用し相談援助等を行うこども家庭センター
設置市区町村：全国展開（1,741市区町村）を目指す
- 1人1台端末を授業でほぼ毎日活用している学校の割合
： **100%**（小学校18,805校、中学校9,437校）（2025年度）
- 新たなモビリティサービスに係る取組が行われている地方公共
団体：**700団体**（2025年まで）
- 物流業務の自動化・機械化やデジタル化により、物流DXを実現し
ている物流事業者の割合：**70%**（約3万5千事業者）（2025年度）
- 3D都市モデルの整備都市：**500都市**（2027年度まで）等

地方のデジタル実装を下支え

デジタル実装の基礎条件整備に関するKPI

デジタル実装の前提となる取組を国が強力に推進するため、以下の
KPIを位置付け。

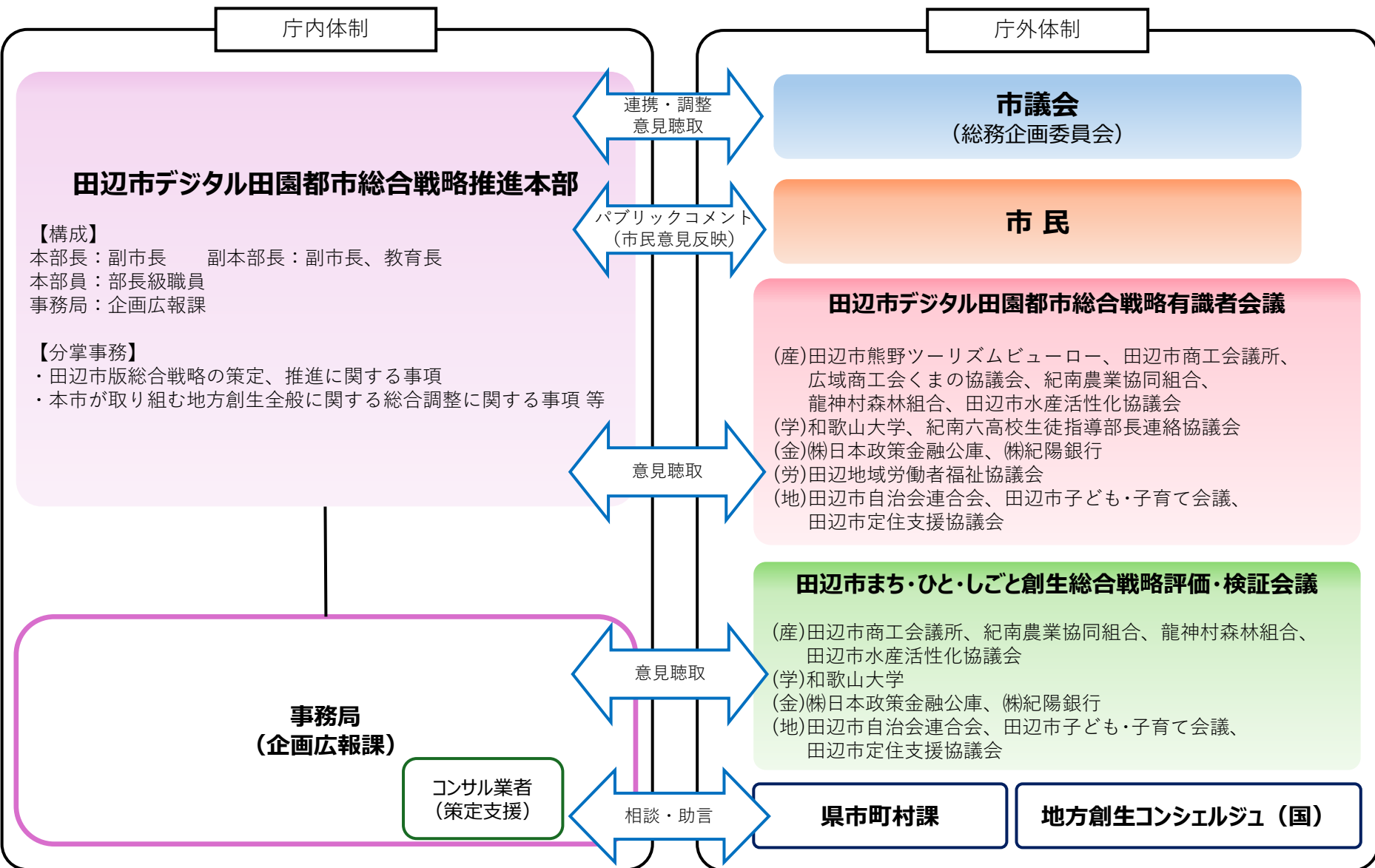
- 光ファイバの世帯カバー率：**99.9%**（2027年度）
- 5Gの人口カバー率：**95%**（2023年度）、
97%（2025年度）、**99%**（2030年度）
- 地方データセンター拠点の整備：**十数か所**（5年程度）
- 日本周回の海底ケーブル（デジタル田園都市スーパーハイウェイ）
の整備：**完成**（2025年度）
- デジタル推進人材の育成：**230万人**（2022～2026年度累計）
- デジタル推進委員の取組：現在2万人強→**5万人**（2027年度まで）
等

地域ビジョンの実現に向けたKPI

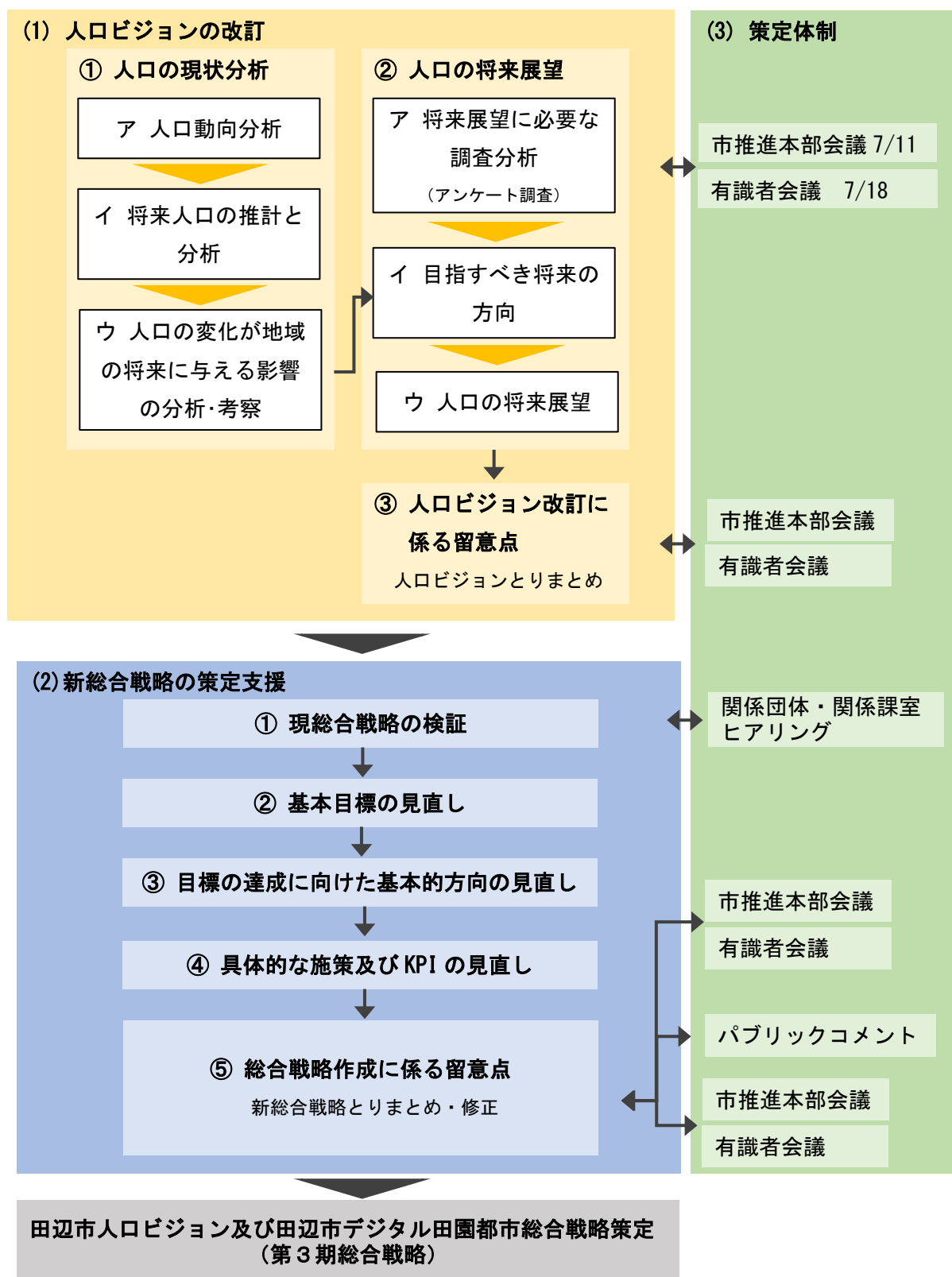
地域ビジョンの実現に向け、以下のKPIを位置付け、全都道府県でデジタル実装の姿が実感できるよう、全国津々浦々で地域ビジョンのモデルを
実現するため、政府一丸となって後押し。

- スマートシティの選定数：**100地域**（2025年まで）
- 「デジ活」中山間地域の登録数：**150地域**（2027年度まで）
- 脱炭素先行地域の選定及び実現：2025年度までに少なくとも100か所選定し、2030年度までに実現
- 地域限定型の無人自動運転移動サービスの実現：**50か所程度**（2025年度目途）、**100か所以上**（2027年度まで） 等

田辺市デジタル田園都市総合戦略（第3期総合戦略） 策定体制（案）



田辺市デジタル田園都市総合戦略（第3期総合戦略） 策定の進め方



**田辺市デジタル田園都市総合戦略（第３期総合戦略）
有識者会議 開催内容**

回数	時期	主な議題	資料
第１回	7月18日 (本日)	(1) 第２期総合戦略等の概要及び令和５年度の進捗状況について	①第２期田辺市総合戦略及び人口ビジョン（概要）【資料１】 ②第２期田辺市総合戦略 進捗状況報告（検証結果報告）【資料２】 ③地方創生交付金ＫＰＩ達成状況【資料３】
		(2) デジタル田園都市総合戦略（第３期総合戦略）策定の進め方について	①デジタル庁が進める「デジタル田園都市国家構想」について（概要）【資料４】 ②第３期総合戦略策定の推進体制【資料５】 ③第３期総合戦略策定の進め方【資料６】 ④第３期総合戦略策定のスケジュール【資料７】
		(3) 各種アンケート調査について	①各種アンケート調査実施概要【資料８－１】 ②結婚・出産・子育てアンケート調査 調査票（案）【資料８－２】 ③移住者アンケート調査 調査票（案）【資料８－３】 ④高校卒業後の進路（希望）に係るアンケート調査 調査票【資料８－４】 ⑤第２期総合戦略の重要度・評価に関するアンケート調査 調査票【資料８－５】
		(4) 関係団体・関係課室ヒアリング調査について	①関係団体、課室ヒアリング調査実施概要（案）【資料９】
第２回	１０月	(1) 市民等の意識や意向等について	①各種アンケート調査の結果
		(2) 人口ビジョンについて	②田辺市人口ビジョン改訂（素案）
第３回	１２月	(1) 国・県の状況について	①国の人口ビジョン・総合戦略
		(2) 人口ビジョンについて	②田辺市人口ビジョン改訂（案）
		(3) 第３期総合戦略について	③田辺市デジタル田園都市総合戦略（第３期総合戦略）（案）
		(4) パブリックコメントの実施について	④パブリックコメント実施概要
第４回	２月	(1) パブリックコメントの結果について	①パブリックコメントの結果
		(2) 人口ビジョンについて	②田辺市人口ビジョン改訂
		(3) 第３期総合戦略について	③田辺市デジタル田園都市総合戦略（第３期総合戦略）

資料7

[illegible]